

# 第1組インターシティ・ミーティング報告

箕面RC 会長  
**上島一彦**

テーマ：グローバル人材を育てる

R1第2660地区第1組IMに、ご多忙の中をご参加賜り、ホストクラブを代表して感謝申し上げます。

さて、一般的な日本人は中学・高校・大学と10年間も英語教育を受けていますが、その英会話力は極めてお粗末な状況です。

欧米先進諸国では多言語が飛び交い、殆どの人が普通に2～3か国語を話しているほか、最近では近隣アジア諸国の学生達も、かなり流暢な英会話力を身に付けています。

多くの日本人が英会話に馴染んでいない理由として、普段から日本語のみで不自由は無く、英語を使う必要性が乏しいことや、従来の英語教育が「読む、聞く、書く、話す」の4技能にバランス良く取り組んで来なかった事などが挙げられます。

特別講演の講師である中原徹氏は、日本で弁護士を経

験した後、米国のロースクールに留学、現地の大手法律事務所でも共同経営者を務める等、国際社会に生きる職業人としての手腕を高く評価された方です。

その後、府立和泉高校では、最年少の民間校長として、3年間勤め、プレゼンテーション力を養成する授業、平和と国防を考える授業、近現代史教育など、教育界のタブーに挑戦し、日本人としての誇りを持つ「グローバル人材の育成」に御尽力されました。

大阪府の教育長に就任後、全国最下位レベルの大阪の教育力を立て直し、「使える英語プロジェクト事業」など、英語教育改革の推進に、現在も力強く取り組んでおられます。

また、懇親会では気分を変えて、大阪大学ペリーダンスサークル・ハラワートによる、華麗で洗練されたステージをお楽しみ頂きました。

